



**防災意識向上のために**  
「おらが町の防災マップ」作成の報告  
3月28日(水)

郷土利根沼田を守る会(村山高明会長)が星野市長に市内10カ町の「おらが町の防災マップ」を作成したことを報告しました。防災マップは各町の避難場所や消火栓・防火水槽の場所、ごみステーションなどが一目で分かる地図で防災対策に活用していきます。

**「伝えあい、学びあい」共に高め合う**  
あいあい交流学校締結式  
5月1日(火)

異なる環境の学校同士が交流し、互いの特色について学び合う小学校姉妹校提携「あいあい交流学校」の締結式が行われました。各学校の校長と児童代表は姉妹締結と協定書を取り交わし、交流を深めていく学校に向けて学校紹介とあいさつを行いました。



**車両のメンテナンスや修復を実施**  
よみがえれボールドウィン実行委員会総会  
5月13日(日)

「よみがえれボールドウィン実行委員会総会」が林業機械化センターで行われました。会員の皆さんは、総会終了後、ボールドウィン号車両の掃除や車両群のメンテナンス、B型客車の修復作業を実施。今後も車両群の修復作業や根利森林鉄道の調査を行います。



**元気な掛け声、温泉街に響く**  
老神温泉大蛇まつり  
5月11日(金)・12日(土)

「老神温泉大蛇まつり」が老神温泉街で開催されました。利根西小学校の鼓笛隊による交通安全パレードや地元の子も約30人が担ぐ「子ども蛇みこし」が祭りを盛り上げ、夜になると大人が担ぐ「若衆蛇みこし」が勇壮に温泉街を練り歩きました。

市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

# YOROZU よろずとーく 63 TALK

全国高校生そば打ち選手権大会  
個人戦 準優勝

**阿部 蘭さん**  
(利根実業高校3年)

Ran Abe

そば打ちの魅力を教えてくれた  
皆さんに感謝の気持ち伝えたいです



「大会当日はとにかく緊張しました。でも競技中は周囲を気にせず集中できたので練習の成果を発揮することができました。練習のときからベストを尽くそうと思っていたので結果に満足しています」

4月4日、東京ビッグサイトで全国高校生そば打ち選手権大会が開催され、利根実業高校からは校内選考で選ばれた8人が団体戦と個人戦に出場した。競技は、水回し、捏ね、延し、切りの4行程を採点される他、動作や姿勢も採点対象となる。

「大会前は放課後を利用して毎日練習しました。奥利根麺友会の人たちが、延しのときの体重



延し作業中の阿部さん

「のかけ方やそばの切り方など細かいところまで熱心に指導してくださいだったので、背筋を伸ばしたきれいな姿勢でそばを切れるようになり自信ができました」

練習で作ったそばは家族や友達に振る舞い、喜ばれている。

「そば打ちは総合実習の授業で初めて挑戦しました。一番好きな作業は延し。力加減で自在に変わる場所がおもしろくて魅力的です。食べた人が喜んでくれるとうれしいですね」

阿部さんは、そば打ちの楽しさや魅力を教えてくれた人たちに感謝したいと話す。

「ずっと支えてくれた佐藤先生や野澤先生、奥利根麺友会の人たちにとっても感謝しています。皆さんの温かい指導のおかげで準優勝することができました。本当にありがとうございました」

## われら いきいきサークル 224

**手九野太鼓 (会員数13人)**

**代表 柿崎映児さん**  
(連絡先 ☎ 9636)



手九野太鼓は、和太鼓が好きな仲間9人が集まり平成6年11月に発足しました。見る人を少しでも感動させ、喜んでいただくことが目標です。和太鼓は、体全体で表現するダイナミックなところが魅力です。沼田まつりや桜まつり、企業や福祉イベントなどで演奏しています。毎週水・木曜日に練習していますので、16歳くらいから40歳くらいまでの興味のある人は、ご連絡ください。初心者も大歓迎です。